



千代川が育んだ日本一の鳥取砂丘

## <地域づくり活動支援名刺>による 地域づくり活動支援のお願い



灯台高さ日本一の余部埼灯台

\*\*\*\*\* 兵庫県産業労働部・平成19年度「コミュニティ・ビジネス創出・育成支援事業」\*\*\*\*\*  
(地域貢献企業・有志様用) 地域づくり活動支援基金事務局 (株)テイク  
E-mail: take2428co@coffee.ocn.ne.jp

この度、下記の趣意に基づき、地域づくり活動を支援する機能を持った名刺(地域づくり活動支援名刺)による収入を主な財源として、多様な地域づくり活動を支援するための地域づくり活動支援基金を設立いたしました。このシステムは、地域通貨にも似た効果が期待できるものと考えております。つきましては、設立趣意をお汲み取りいただき、また、地域づくり活動の一環として当基金(或いは地域運営団体)へのご協賛と同名刺の営業活動などへのご活用をいただきたく、何卒宜しくお願い申し上げます。尚、本事業は、兵庫県産業労働部産業振興局所管「コミュニティ・ビジネス創出・育成支援事業」に採択されています。

< 地域づくり活動支援基金 <http://www.community-re.e-arc.jp> >

### 【地域づくり活動支援名刺とは】 (詳しくはホームページを御覧ください。)

地域づくり活動支援名刺とは、協賛企業各社の協賛広告委託料などにより地域づくり活動を支援していただくための4種類の名刺(特許出願中)です。具体的には、当基金登録印刷所等が作成した「地域づくり活動支援名刺」を官公庁等への営業活動などに使用していただき、官公庁等で収集されたその名刺と引き換えに、当基金が預かっている協賛広告委託金等を「地域づくり活動団体」に支払うことにより、その地域づくり活動を支援するものです。また、収集されなかった名刺に関する委託金または寄付金は、当基金の積立金財産として、公募等による地域づくり活動団体の支援事業費に充当します。

- 1) 企業名刺Aタイプは の表示をし、4円/枚をご負担いただき、3円/枚を支援金に充当します。  
< 支援金3円 + 事務広告手数料1円 > (官公庁等への営業活動用)
- 2) 企業名刺Bタイプは の表示をし、当初4円/枚をご負担いただき、3円/枚を支援金に充当します。  
< 支援金10円/枚 + 事務広告手数料2円 > (官公庁等への営業活動用)  
(名刺との引き換え請求分について、後日、協賛広告委託追加金として8円/枚をご負担いただきます)
- 3) 企業名刺CタイプはKの表示をし、4円/枚をご負担いただき、3円/枚を支援金に充当します。  
< 支援金3円 + 事務広告手数料1円 > (一般地域貢献企業様用)
- 4) 個人名刺はPの表示をし、4円/枚をご負担いただき、3円/枚を支援金に充当します。  
< 支援金3円 + 事務手数料1円 > (一般個人または官公庁・団体職員様等用)

上記の名刺には、地域コードまたは活動団体番号を表示することにより、収集されなかった名刺分に関する支援金の配分先地域または活動団体を特定することができます。また、企業名刺Cタイプ及び個人名刺の協賛広告委託料等は、基金事務局に納付され次第速やかに、預り金からその50%を支援金に充当します。各名刺作成に伴う追加支援金等をご負担いただいた場合は、規定事務経費を控除した額を速やかに、指定活動団体等の支援金に充当します。

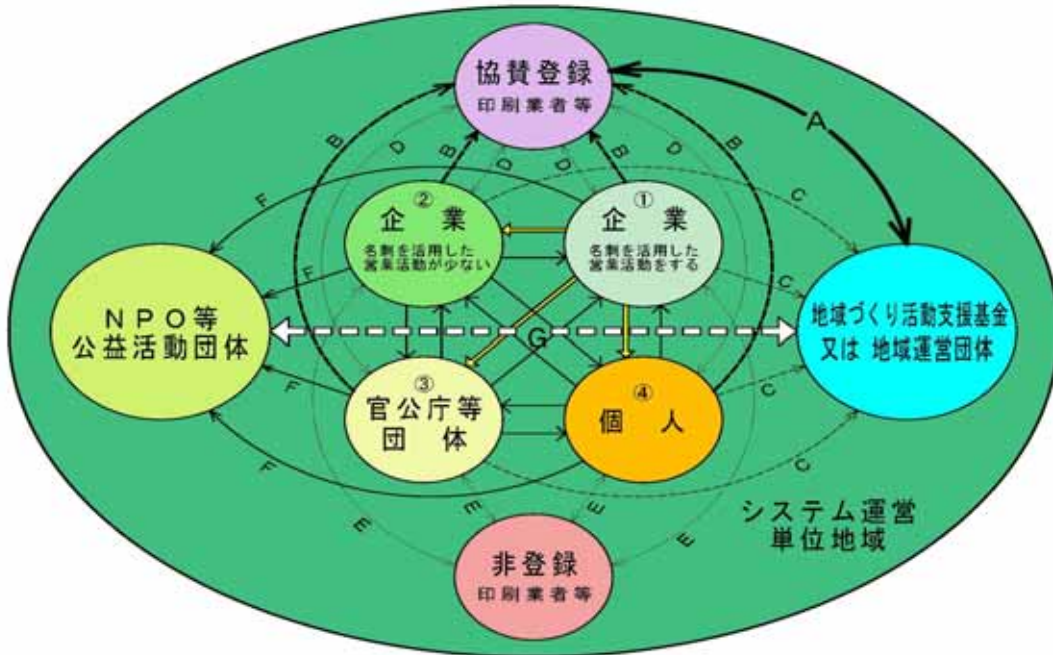
### 【地域づくり活動支援名刺を作成するには】

「地域づくり活動支援名刺」を作成するためには、地域づくり活動支援基金登録印刷所に地域づくり活動支援企業としての登録申込みと作成依頼していただく方法と直接基金事務局に登録申込みと協賛広告委託金または寄付金納付の後、一般の印刷所に名刺作成を依頼していただく方法(名刺への掲載内容等説明書は基金事務局にて作成させていただきます)があります。登録申込み方法等は当基金のホームページを閲覧していただくか、基金事務局にお問合せください。

### 【地域づくり活動支援基金設立趣意書】

近年、国策として様々な形で地方分権が推進され、地方自治の自己選択・自己決定・自己責任のあり方が明確化されてきました。これは、地方自治の分野に止まらず、介護保険法、障害者自立支援法に係る制度を始めとする個人個人の自己選択・自己決定・自己責任という権利と義務の明確化に繋がってきています。これらは、行政の歳出削減が究極的な目的であり、国民として或いは地域住民として認識しておく必要があります。一方、経済成長に主眼を置いた施策と物質過剰の社会は、地域人としての自覚や連携・連帯意識を希薄化させ、旧来のコミュニティ機能を劣化させてきました。そのコミュニティ機能の重要性は、特に阪神淡路大震災の際にクローズアップされ、コミュニティの在り様が災難による被害の大小さえも左右することが証明されました。

以上のような社会的背景により、様々な形態の地域づくり(コミュニティづくり)活動が全国的に益々活発化するようになり、または、活発化させようという気運が高まってきました。しかし、実際の活動については、一部の経営的戦略がうまく構築された活動を除き、たちまち、財源不足・人材(人力)不足の壁に突当たり、その活動が鈍化し、消滅に至ることも多く発生しています。地方行政においても、住民の参画と協働に基づく施策の実施を掲げ、その一環としての地域づくり活動等への助成制度を拡充してきました。しかし、財政状況の悪化に伴う様々な既存団体等への補助金削減の流れにより、その助成制度も発展なき停滞状況にあると言えます。そのため、協賛広告委託機能付き名刺を活用するシステム(特許出願中)を各地域に普及させ、各地域の個人、企業、官公庁等が一体となって各地の地域づくり活動或いは地域コミュニティの活性化による活力ある地域の構築を目的とした活動を支援するための基金を設立することにしました。



(活動支援名刺システム概要図)

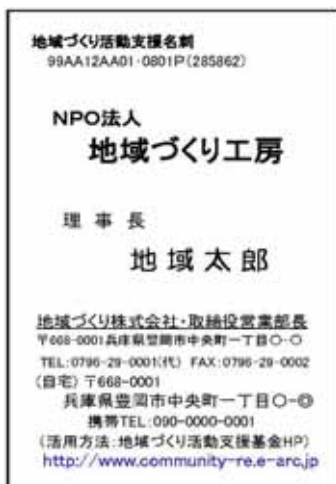
- A : 地域運営団体と協賛印刷業者等との業務契約と事務の履行
- B : 企業・団体・個人と協賛印刷業者等との協賛登録契約
- C : 企業・団体・個人と地域運営団体等との活動支援名刺作成契約
- D : 企業・団体・個人と協賛印刷業者等との活動支援名刺作成契約
- E : 企業・団体・個人と非登録印刷業者等との活動支援名刺作成契約
- F : 企業・団体・個人から地域活動団体への収集名刺の引渡し支援
- G : 地域運営団体等と地域活動団体との協賛広告委託契約



(活動支援名刺システム全体図)



左は企業名刺Bタイプの例です。この名刺は、印刷所の登録番号が31AA99、企業の登録番号がAA01であること、その右に表示した0801は、2008年1月に発行したことを示しています。また、PがBタイプ名刺であることを示しており、Aタイプ名刺の場合は、Aを表示します。更に右側に表示した( )内の6桁の数字は総務省の自治体コードですが、左の例では、鳥取市のコードを表示しており、収集請求されなかった名刺分の協賛金等は、鳥取市内の地域づくり活動団体の支援に充当することになります。



左図は個人名刺の例です。この名刺は、印刷所の登録番号が99AA12、個人の登録番号がAA01であること、その右に表示した0801は、2008年1月に発行したことを示しています。また、続くPは個人名刺であることを示し、更に右の( )内に自治体コード又は団体コードを表示することで、収集請求されなかった名刺分についての支援先の指定等が可能です。